

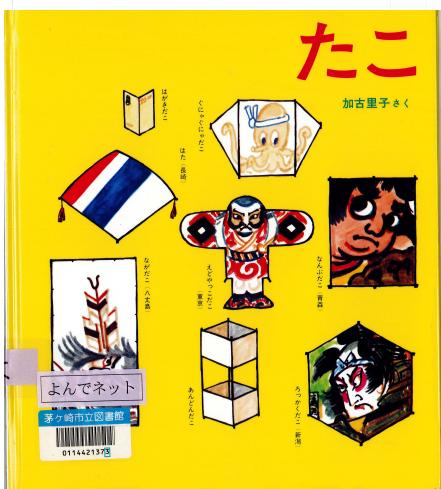
2020

よんでネット*

冬号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

「たこ」 加古里子 えく



福音館書店(E・絵本のコーナー)

「かさじぎょう」

瀬田貞二 画

赤羽末吉 画

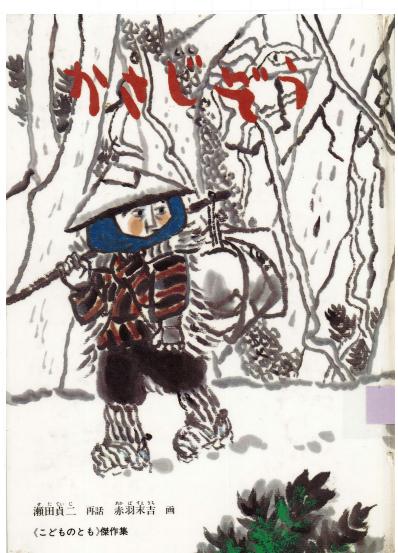
大みそか、びんぼうなじいさんは町へ
ねこを売りに行った。売ったお金でやちを
買おうとしたけれど、かさは一つも売れてない。
が、かりして家にねえるとらわ、ふぶきの中で
顔からつらうてたらしている地蔵さまを
見つけた。あんまりかわいいさうなので、売り物と
自分のか丁を交換してきた。

するとつづの朝、さりとてくかけ声が

聞こえてきて....。

あなたはたこをつくったことがありますか？
かせにひかれて、ひらひらと空を飛ぶ
木の葉だって、糸をつければたこのように
とばおなができます。この本では
はがきやボリ袋など、めじかほし材料を
つかってかんたんにするたこの作り方を
しようかい。

さあ、自分だけのたこを作って
おおぞら
大空にとばしてあそんでみよう。

瀬田貞二 画
(こどものとも)製作集福音館書店
(E・絵本のコーナー)

「くいしんぼうのはなこさん」

はなこは、とてもわがままなこうです。

ごちそうばかり食べて、みくむく大きくなりました。

山のぼくじょうへ行ったはなこは、たくさんのかしだちに
ちゃんとでかち、女王さまになりました。はなこは

ますますわがままに。おけやげのおいもとかほちゃを
ひとりじめして食べたところが、からだがアドバルーンの
ようになくなんです....

いしい ももこ ぶん
ながたに ちよこ え

「くいしんぼうのはなこさん」



福音館書店

[E絵本のコーナー]

「もりのゆうびんポスト」

作・原京子 絵・高橋和枝

まゆは、おじいちゃんのうちの近くの
森で、ふしぎなゆうびんポストを
みつけました。

『てがみはこちらへいれてください
もりのともだち』より
まやは、わくわくしながら、はじめて
てがみをひきました。
『もりのともだち』ってたれぬのかな?
おへんじくるかしら...。

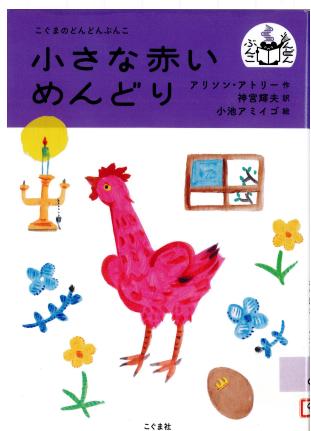


ホアラ社 [913H]

アリソン・アトリエ 作 神宮輝夫 訳
小池アミイコ 絵

村の小さな家にはたらすもののおばあさんが
ひとりぼっちで暮していました。ある日、
おばあさんは、「たれか、はなしあいてがほしい
ものですねえ」とひとりごとをいいました。
すると、ドアをたたく音がして、あけてみると
小さな赤いめんどりがいました。

おばあさんはよろこんでめんどりといっしょに
くらしきじめました。ところがそこへ....。



こぐま社 [933A]